

第一回 地域連携推進会議会議録

令和 7 年 5 月 2 日（金）10：00～12：00

1.施設長より

第一回地域連携推進会議を開催させていただきます。この会議につきましては入所施設並びに GH、地域生活を担っている事業所、地域からの評価を受けるよう国からの制度の中で義務的要素になっています。ご案内した趣旨に従って進めてまいりますので、ご協力宜しくお願いします。

2.出席者

四倉町細谷地区区長 那須氏、いわき北地区更生保護女性会 永山氏、親の会会長 大平氏、元事業協会施設長 秋元氏、東洋学園児童部成人部施設長 佐々木、児童発達支援管理責任者 四條、サービス管理責任者 金成

3.趣旨説明

地域の方がなかなか施設と関わるということが少ないということで、あらためて地域の方が直接施設の中に入っていて、利用者の声を聞いて関わっていただき、理解促進を図っていくことが目的である。説明終わり次第、現場を見ていただき、利用者さんの声を聞いてください。サービスがいき届いているか、廊下やトイレ周りが清潔にされているか、評価をしていただきご意見を頂戴できればと思います。サービスの中で本人やご家族が意見・要望を聞き、評価に反映しサービス提供をしております。利用者さんの声を代弁していただき気軽に声をかけていただきたい。会話が難しい利用者さんの表情、ニュアンスなど汲み取っていただけるといいと思います。

4.施設概要説明

東洋学園の概要、委員の手引きがあるので、ご覧ください。元々は富岡町にあった施設で原発事故による避難、最終的に四倉町に移転しました。児童と成人の事業を展開しております。児童部は大浦小学校に通学する児童もいます。ほとんどの児童は楢葉町のふたば支援学校に通学にしています。成人部はまだまだ若い施設で、平均年齢 34 歳障害平均区分 5.5 です。40 名定員 42 名の方が入所しています。成年後見制度を活用されている方もいます。
※サービス管理責任者金成より、生活の一日の流れを説明する。

5.施設見学

管理棟から寝具室、洗濯室、お風呂場、寮舎、居室、作業訓練室、屋外グラウンド、食堂を見学実施。利用者さんの活動を直接見ていただき、利用者さんと触れ合っていただく。
給食の献立や給食提供について管理栄養士より説明実施。

6.意見交換

初めての施設見学でしたが、匂いが気にならず清潔にされていると感じました。中庭での活動では、利用者さんが笑顔でのびのびとされていると感じました。活動も、集団や個別と工夫し対応されていると思いました。

次回は、10月を予定しておりご協力宜しく申し上げます。

報告者 サービス管理責任者 金成茜